

平成25年10月
市川市定例教育委員会会議録

市川市教育委員会

平成25年10月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 平成25年10月10日(木) 午後3時30分開議
- 2 場 所 生涯学習センター第2研修室
- 3 日 程
 - 1 開会
 - 2 会期の決定
 - 3 議事日程の決定
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 議案第24号 平成25年度市川市教育功労者の決定について
議案第25号 市川市少年センター運営協議会委員の委嘱について
 - 6 その他
 - 7 閉 会
- 4 本日の会議に付した事件
 - 1 議案第24号 平成25年度市川市教育功労者の決定について
議案第25号 市川市少年センター運営協議会委員の委嘱について
 - 2 その他 (1) 平成25年9月市議会定例会報告について
(2) 平成25年度市川市こども作品展・新聞展について
(3) 平成25年度市川市児童生徒音楽会について
(4) 平成25年度合同発表会について
(5) 平成25年度成人式について
- 5 出席委員 宇田川 進
五十嵐 芙美子
内田 茂男
小林 正貫
平田 信江
田中 庸惠
- 6 出席職員、職・氏名

教育次長	下川 幸次	教育総務部長	津吹 一法
学校教育部長	藤間 博之	生涯学習部長	萩原 洋
教育総務部次長	高坂 哲	学校教育部次長	赤石 欣弥

生涯学習部次長	千葉	貴一	教育政策課長	永田	治
人事・福利担当室長	竹中	秀成	就学支援課長	伊藤	三郎
教育施設課長	戸佐	薫	義務教育課長	新田	司
学校安全安心対策担当室長	井上	栄	指導課長	平山	健次
保健体育課長	永田	博彦	教育センター所長	山元	幸恵
生涯学習振興課長	牛尾	進一	青少年育成課長	山田	修一
社会教育課長	秋本	賢一	自然学習課長	川元	洋
中央図書館長	松本	雅貴	考古博物館長	堀切	公雄

7 事務局職員、職・氏名

教育政策課	主 幹	水越	英明
〃	主 幹	福田	修
〃	副主幹	近藤	孝子
〃	副主幹	宮内由美子	
〃	副主幹	岡田	靖弘
〃	主 査	吉成	悟
〃	主 査	中俣	智文

○ 宇田川委員長

ただいまから、平成25年10月定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、委員の過半数が出席しておりますので地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により成立いたしました。この定例会の会期は市川市教育委員会会議規則第3条第2項の規定により、本日1日といたします。それでは日程に従い議事を進めます。会議録署名委員の指名を行います。会議規則第39条の規定により、会議録署名委員に、委員長、内田委員、小林委員を指名いたします。続きまして、議案に入ります。議案第24号 平成25年度市川市教育功労者の決定についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○ 教育政策課長

資料は1ページから16ページでございます。本案は、教育委員会事務局内部の「教育功労表彰候補者選考委員会」において功績内容を審査の結果、表彰候補者として充分認められるとの結論が得られましたことから、「市川市教育功労者表彰規程」第7条の規定により、表彰者として決定いただきたく、本日、教育委員会にお諮りするものでございます。2ページをご覧ください。表彰候補者の一覧でございます。候補者の内訳は、教職員9名、学校医関係4名、社会教育関係1団体の計13名と1団体でございます。候補者の功績の詳細は、3ページ以降に資料を添付させていただいておりますが、ここで簡単にご説明させていただきたいと思っております。最初に3ページをご覧ください。市川市立市川小学校 校長 高橋 邦夫様は、わかりやすい授業づくりの研究や弾力的な教育課程を実践するとともに、市立図書館と学校図書館の流通システムの礎を築き、特別支援教育の振興にも尽力されました。また、市川市小学校校長会の会長としてもご活躍されました。次に4ページをお願いいたします。市川市立真間小学校 校長 町田 実様は、読書教育の研究に邁進されるとともに、社会教育と環境教育の研究と普及に努められました。また、全国公立学校教頭会の副会長の要職を務められたほか、ブロック内の幼・小・中・高・特別支援学校の連携教育向上に尽力されました。続きまして5ページをお願いいたします。市川市立中山小学校 校長 川添 茂様は、理科教育の研究と推進に努めるとともに、小・中・高の連携を通じた理科教育、聖徳大学との連携教育にも取り組み、教育委員会 学校教育部次長として教育行政の中核を担い活躍されました。6ページをお願いいたします。市川市立第一中学校 校長 太田和 誠様は、生徒指導において教職員の先頭に立ち、指導体制の充実、並びに学校安全体制の整備に成果をあげられたほか、市川市中学校校長会の会長としてもご活躍されました。7ページをお願いいたします。市川市立第四中学校 校長 尾崎 明男様は、理科教育の推進に努められ、「千葉県教育放送専門委員」として番組制作に携わるとともに、健康教育の推進や学校体育と部活動の普及に貢献されました。8ページをお願い

いたします。市川市立国府台小学校 教諭 高橋 薫様は、永年にわたり 国語科指導のありかたを追究し、「魅力ある授業づくりの達人」として認定されました。また、千葉県教育委員会の事業「ちばっ子チャレンジ100」の作成委員として現在ご活躍中であり、国語科教育の充実・発展に貢献されております。9ページをお願いいたします。市川市立第七中学校 学校司書 高桑 弥須子様は、学校図書館の管理・運営の充実と子どもたちの読書活動普及に尽力されるとともに、千葉大学や各種講座・研修会で講師を務められるなど、全国に誇る本市の読書教育を牽引されました。10ページをお願いいたします。市川市立宮久保小学校 校長 渡邊 松夫様は、体育指導の推進および運動部活動の実績向上に寄与され、子どもたちの体力向上に努められるとともに、子ども会育成会やビーイング事業の普及に尽力し青少年の健全育成に貢献されました。11ページをお願いいたします。市川市立第一中学校 養護教諭 三枝 美枝子様は、養護教諭として児童生徒の健康管理および保健指導に尽力されるとともに、市川市養護教諭会会長、葛南教育事務所管内養護教諭連絡協議会会長の要職を務められ、学校保健の推進と発展に寄与されました。12ページをお願いいたします。市川市立菅野小学校 学校医 松上 義雄様は、49年の長きにわたり 学校医として子どもたちへの保健指導および健康づくりに尽力され本市学校保健の推進と発展に寄与されました。13ページをお願いいたします。吉田 孝一様は、市川市立新浜小学校ほか、近隣7つの学校・幼稚園の学校医として、37年の長きにわたり、子どもたちへの保健指導および健康づくりに尽力され本市学校保健の推進と発展に寄与されました。14ページをお願いいたします。市川市立第七中学校 学校歯科医 吉田 勤様は、永年にわたり 本市学校歯科医として子どもたちへの保健指導及び、歯と口の健康づくりに尽力され本市学校保健の推進と発展に寄与されました。続きまして15ページをお願いいたします。市川市立妙典中学校、新井小学校、塩焼幼稚園学校薬剤師 宮崎 孝秀様は、永年にわたり 本市学校薬剤師として子どもたちの健康づくりに尽力され学校保健の推進と学校環境衛生の向上に寄与されました。16ページをお願いいたします。最後になりますが、すがの会様は、会員皆様が培われた豊富な経験と知識を活かし、「市川よみっこ運動」などの読書活動をはじめ、地域に根ざしたさまざまな教育活動を永年にわたり実践されてこられました。子どもたちの健全育成に寄与されたところでございます。以上13名と1団体でございます。なお、本年度の教育功労者表彰式につきましては、11月12日火曜日午後2時より生涯学習センター、こちらの場所でございますが、こちらにおいて表彰式を開催する予定でございます。説明は以上でございますが、個々の候補者に関するご質問につきましては推薦課長よりお答えをさせていただきます。よろしくご審議の程、お願いいたします。

○ 宇田川委員長

以上で説明は終わりましたが、質疑はございませんか。他に質疑がないよう
ですので、議案第24号を採決いたします。ご異議はございませんか。

○ 他の委員

異議なし。

○ 宇田川委員長

異議なしと認めます。本案は原案のとおり可決いたしました。次に議案第
25号 市川市少年センター運営協議会委員の委嘱についてを議題といたし
ます。提案理由の説明を求めます。

○ 青少年育成課長

議事日程の17ページをお願いします。本年7月の定例教育委員会におきま
して議決をいただき、7月17日に委嘱いたしました、市川市少年センター運
営協議会委員のうち、恐れ入ります18ページ、19ページをお願いいたします、
第3号委員 警察関係者委員 千葉県市川警察署 生活安全課長 佐藤
俊春様が、千葉県警察の9月9日付けの人事異動によりまして転出され、新
たに齋藤 孝之様が千葉県市川警察署 生活安全課長に就任いたしました。
市川市少年センター設置条例並びに同施行規則に基づき、佐藤 俊春委員を
平成25年9月8日付けで解嘱し、齋藤 孝之委員を本日の定例教育委員会に
おきまして議決をいただき、新たに委嘱してよろしいかお諮りするもので
す。任期は、前任者の残任期間となります、本日議決をいただければ、
本日、平成25年10月10日から平成27年7月16日までといたします。よろし
くご審議いただきますようお願いいたします。以上でございます。

○ 宇田川委員長

以上で説明は終わりましたが、質疑はございませんか。他に質疑がないよう
ですので、議案第25号を採決いたします。ご異議はございませんか。

○ 他の委員

異議なし。

○ 宇田川委員長

異議なしと認めます。本案は原案のとおり可決いたしました。続きまして、
その他に入ります。(1)平成25年9月市議会定例会報告についてを説明し
てください。

○ 教育次長

議事日程 の20ページをお願いいたします。まず会期ですが、平成25年9
月6日(金)から10月4日(金)まででございます。議会で教育委員会が
答弁した議案質疑について、まずお話をしたいと思います。教育委員会に関
係する議案につきましては、質疑のあったものとしましては「議案第22号
一般会計補正予算」、「議案第28号 市川市立国分小学校校舎棟新築工事請負
変更契約」、「報告第30号 専決処分の報告」があり、質疑の無かったもの
としましては、「市川市使用料条例の一部改正」と「市川市第四中学校校舎棟

新築工事請負契約」がございました。議案につきましては、全て賛成者全員ということで可決となりましたが、議事日程にございますようにいくつかの質疑がございました。補正予算につきましては、主に非常勤職員に関するものが多く、補正理由や内容についての答弁を行いました。また、国分小学校の変更契約につきましては、管財部長の方から変更契約締結までの経緯などを答弁しております。また、専決処分の報告につきましては、3名の議員より質疑がなされましたが、これは、小学校での体罰に係る調停により和解金100万円を支払うことにしたことについてでございます。事件の内容、和解の内容等について質疑がございました。答弁では、児童等への影響から学校名等は出してはおりません。これらの内容について説明をしまして、当該職員につきましては県に対し、再度懲戒処分についての審査を依頼したことを述べております。次に一般質問の方に移りたいと思います。ページは23ページからになります。議会における一般質問は、教育委員会に関連する質問は、14名の市議の方から出されまして、大きく分けた質問項目では20件でございます。

質問の主なものは、学力向上に関するものが5件、児童生徒の安全・安心に関するものが4件、教育環境に関するものが2件、その他が9件となっております。そのうちの、三つの項目に触れさせていただきたいと思います。まず、学力向上、5件についてでございますが、23ページの石原よしのり議員から、全国学力・学習状況調査の結果の分析・評価と、本市の取り組み等について、質問をいただいております。答弁では、教科の調査である国語、算数・数学の平均正答率は、小学校、中学校ともに、全国の平均正答率や千葉県平均正答率を上回った。教育委員会としましては、本調査を学力の特定の一部の評価であると認識しており、自校の児童・生徒の客観的なデータをもとに学力状況を把握し、授業実践の振り返りや指導方法の工夫、学習習慣の改善、指導体制の見直し等に活かすことなどを答弁しております。それから26ページの荒木詩郎議員から、土曜授業の制度化についての市川市の見解というご質問でした。答弁におきましては、土曜授業の導入につきましては、メリット、デメリットを検証する必要があり、また、課題も多くあることから、検討委員会を組織し、スムーズに導入するための準備を行うと答弁しております。また27ページの中村義雄議員から、本市児童生徒の傾向と課題及び改善策についてというご質問がありました。それにつきましては、先ほどの石原よしのり議員と同様な内容のほか、経済状況と学力の関係等については、質問者の中村議員が気にされているところなんですけれども、状況調査の「保護者に対する調査」として、今後結果が公表される予定であることを答弁しました。また、中村義雄議員からはICTの利活用についても、ご質問いただいております。これについては、教職員一人ひとりが、授業で日常的に活用できるようにしていくほか、今年度のモデル校6校、協力校

1校の状況を分析した上で、「授業での活用頻度」「教職員のICT機器活用能力」などに関する目標の設定を予定していることなどを答弁しました。また、(3)のところは、市長も答弁しておりまして、市長からは「児童生徒の学力については、今後さらに向上させていく必要があり、2期目の政策にも掲げたいと考えている」という答弁がございました。次に、児童生徒の安全・安心4件についてでございますが、23ページの寒川一郎議員の方から、中学校における部活動中の治療が必要なけがへの対応について、ご質問がございました。答弁におきましては、緊急時対応マニュアルに基づき応急処置をとっていることや、24年度の怪我の状況、講習会・研修会の内容等を答弁しております。また、25ページの宮本均議員からは、通学路の安全点検についてのご質問です。質問趣旨は、色々と対応すべきところについては対応しているのですが、その効果を検証すべきという趣旨の質問でございまして、これにつきましては、ホームページへの掲載の中で、これまでに対策を講じた箇所については、効果の検証を行い評価欄を設け公表することを答弁しております。それから26ページの荒木詩郎議員ですが、いじめ防止対策推進法に関連する質問でした。答弁につきましては、推進法の内容と、「地方いじめ防止基本方針」の策定や、「いじめ問題対策連絡協議会」の設置を行う考えであることを答弁しています。最後に、教育環境2件についてでございますが、24ページの湯浅止子議員、また、24ページの桜井雅人議員から、まったく内容的には同じでございまして、市内小中学校の特別教室における冷暖房機設置についてのご質問でした。答弁の中では、冷暖房機の設置に係る考え方として、各学校の学級増に伴う普通教室への対応、老朽化が進み修繕不能となった機器の更新、平成20年度に大量に設置しましたリース機器の更新等に計画的に取り組むことと、耐震などの学校施設の安全面や衛生面での対策を最優先に行いたいが、特別教室の冷暖房機の設置については、課題としてできるだけ早く方向性を定めていきたいと答弁しております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。次に、(2)平成25年度市川市こども作品展新聞展についてを説明してください。

○ 指導課長

議事日程30ページをお願いいたします。この事業は、「市川市立各幼稚園の幼児や各小・中・特別支援学校の児童・生徒の日頃の学習成果の発表の場として、表現及び鑑賞活動を通して、学習の充実と豊かな心を持つ子どもを育てる」ことを目的に、昭和25年開始以来、本年度で64回目の開催となります。本年度は、11月7日(木)から11月10日(日)までの4日間、午前9時30分から午後5時まで、市川市文化会館の地下の展示室、大会議室において開催されます。本年度も、多くの方々に市川の子どもたちのすばらしい作品を

ご覧いただけることを願っております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。次に（3）平成25年度市川市児童生徒音楽会についてを説明してください。

○ 指導課長

議事日程の31ページをお願いいたします。この事業は、資料に書かれておりますことを目的に、昭和21年3月開始以来、本年度で68回目の開催となっております。毎年、市内の児童生徒が4,000人以上参加しております。かつては部活動中心の発表が多かったのですが、現在では授業で作りに上げてきたクラス合唱・または学年合唱、その他器楽演奏が中心となっております。本年度は、11月7日（木）、11月8日（金）の2日間、午前9時20分から午後4時まで市川市文化会館大ホールにおいて開催されます。本年度も、また多くの方々に、市川の子どもたちの作り上げた生の演奏を聴いていただけることを心から願っております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。次に（4）平成25年度合同学習発表会についてを説明してください。

○ 指導課長

恐れ入りますが、議事日程32ページをお願いいたします。始めに、このご案内につきまして、教育委員の皆様にご案内があったと思いますが、一部不手際がありまして、大変申し訳ありませんでした。この「合同学習発表会」は、市川市特別支援教育研究連盟ならびに市川市特別支援学級設置校校長会が主催で、今年度も、資料にございます日程で行われます。障害のある児童生徒の教育についての理解を深め啓発を図ること、児童生徒の豊かな表現活動を育てる機会とすることを目的として開催されております。小中学校知的障害特別支援学級に在籍する児童生徒が、劇や合唱等の発表、作業製品の頒布活動等を行い、日頃の学習の成果を発表する機会となっております。特別支援学級に在籍する児童生徒の増加に伴い、昨年度から北部・南部に分かれて実施することになりましたが、今年度北部に関しましては、市民会館の大ホールが使用できなくなったため、今年度は、昭和学院のご厚意で、昭和学院伊藤記念ホールをお借りして実施することになっております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。次に（5）平成25年度成人式についてを説明してください。

○ 社会教育課長

式典内容について中間報告をさせていただきます。資料は33ページ34ページとなります。成人式については、行事名称を「新成人の集い」として、平

成26年1月12日（日）に開催し、式典の時間は午前11時から午後12時30分までを予定しております。開催場所につきましては、市川市文化会館とし、全館使用してまいります。また、新成人の対象人数につきましては、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方で、合計3,955人となります。成人式には、例年6割程度の新成人が出席いたしますので、本年度は約2,400人の出席が見込まれるのではないかと考えております。次に、「1. 企画運営組織」につきましては、実行委員会形式を採用しております。自主的な成人式として、企画運営を進めるために、20歳になる若者を中心に実行委員会を組織し、現在運営内容について協議しております。委員は、女性9人、男性2人の合計11人となり、6月から12月まで全7回の会議を予定し、これまで3回の会議を行っております。続きまして、「2. 実行委員会会議における式典及び催事等の内容」について、検討経過をご説明いたします。まず、式典のオープニング企画といたしましては、昨年も実施した「ユニバーサルバトン」によるバトントワリングを実施することで、現在出演交渉を行っております。次に、サプライズ企画としては、ここ数年、女性の歌手の公演を行ってまいりましたが、今回は、男性タレントによる、物まねなどのお笑いを加味した、音楽公演を実施するため、現在出演交渉を行っております。交渉についてはほぼまとまっておりますが、なにぶん「サプライズ企画」となりますので、お伝えしたいところですが、情報の漏洩を防ぐために、12月の最終報告までお待ちいただきたいと考えております。また、「先生からビデオレター」につきましては、約190人の恩師からの映像によるメッセージを用意しております。また、着物着付け直し、茶席体験コーナーも例年通り実施いたします。次に「3. その他」としては、例年、式典に参加した新成人に記念品を贈っておりますが、今年度は、男女差がなく、実用的な物が良いというような意見がございまして、ボールペンとシャープペンが一体となった「多機能ボールペン」に決まりました。また、成人式のテーマと実行委員会企画につきましては、現在検討中であります。なお、成人式当日の流れについては、資料のとおりとなっております。現時点での平成25年度の成人式の式典内容については以上のとおりとなります。12月の定例教育委員会におきましては、サプライズの出演者も含めて、すべてが決定した内容をご説明させていただきます。以上です。

○ 宇田川委員長

ありがとうございます。本日の議事は以上でございますが、皆様から何かございますか。

○ 小林委員

最初の議題の表彰者が13名1団体ありますけれども、例えば高橋さんという教師の方は49歳で表彰の対象になっておりますけれども、表彰される事は、とてもいい事をされたからだと思っておりますけれども、その表彰する基準という

のは何かございますでしょうか。他の方々、校長先生とか、60歳前後、60歳に近い方が多かったようなのですが、教えていただけますか。

○ 教育政策課長

まず、基準というお話でございました。教育功労者表彰につきましては、教育委員会訓令ということで、規程を持っております。そちらに表彰対象者ということで、具体的に読み上げさせていただきますが、表彰の対象者は、次の各号のいずれかに該当する個人又は団体とする。1号といたしまして、学校教育、社会教育又は家庭教育の振興について、その功績が顕著であったもの。2号といたしまして、学術又は文化の向上発展について、その功績が顕著であったもの。3号といたしまして、有益な研究、考案又は発明をし、教育に貢献したもの。4号といたしまして、前3号に規定するもののほか、表彰することが適当と認められる功績があったもの。以上4項、4つの項目に当てはめまして、表彰について検討をさせていただいたところでございます。今回の高橋 薫様の件については年齢の部分もございまして、具体的な功績については、指導課長の方からお答えさせていただくということによろしいでしょうか。

○ 指導課長

高橋 薫教諭でございまして。女性で49歳ということですが、一般的に功績という点では、やはり長年の功績から、退職間際になるということが多いと思うんですけども、一方では、今後この受賞をきっかけにさらに市川教育に貢献していただきたい、そういうためには、退職間際ではなくて、50歳前後のまだ教育に関わる期間がある方に授与して本人の励みになってもらうとともに、また市内にいる若い教員達にもこれがよい刺激になって、さらに市川教育のプラスになればという意図で、高橋 薫教諭を推薦した次第です。以上でございまして。

○ 小林委員

今お聞きして、ただ定年間近でということではなくて、とてもいい表彰だと思えました。どうもありがとうございました。

○ 宇田川委員長

他に何かありますでしょうか。

○ 他の委員

ございません。

○ 宇田川委員長

それでは、これをもちまして平成25年10月定例教育委員会を閉会いたします。

(午後4時5分閉会)

署名委員

委員長

宇田川 進

委員

内田茂男

委員

小林 正貫